

屋生第 326 号
令和 7 年 6 月 20 日
(生活環境課取扱い)

屋久島町廃棄物減量等推進審議会長 殿

屋久島町長 荒木 耕治



諮 問 書

下記の事項について、諮問します。

記

1 諮問事項

家庭用廃油の今後の取り扱いについて

2 諮問の趣旨

本町では家庭から排出される廃油をごみステーション等で回収し、リサイクル事業者に販売してるが、収入金額に対し、回収・輸送コストが上回る状況にある。

回収を開始した当初（平成 11 年）は軽油の代替燃料である BDF として製造し、マイクロバスや公用車の燃料として使用してたが、車両の故障や排気の臭い等の問題が生じたため、車両の更新は行われず、現在 BDF を燃料とする車両の所有はない。

また、平成 23 年に装置の更新を行ったものの、導入から 10 年以上経過し使用が出来ない状況であり、BDF の需要も無いことから修理の予定もない。

以上のことを踏まえ、令和 8 年度から家庭廃油の回収を今後も継続するかについてご議論をいただきたく、貴審議会にご審議をお願いするものです。

3 答申希望時期

令和 7 年 12 月